

平成29年度 独創的研究助成費 実績報告書

平成30年3月20日

報告者	学科名	栄養学科	職名	准教授	氏名	平松 智子
研究課題	茎レタス粉末による通年性アレルギー性鼻炎症状改善効果					
研究組織	氏名	所属・職		専門分野	役割分担	
	代表	平松智子	保健福祉学部・准教授	臨床栄養学	総括・計画・実施等	
	分担者	伊東秀之	保健福祉学部・教授	食品学	茎レタスのアレルギー関与成分に関する助言	
		入江康至	保健福祉学部・教授	薬理学	採血の実施及び研究指導	
成果資料目録	<p>【目的・方法】</p> <p>茎レタス粉末によるアレルギー性鼻炎症状改善効果を検討することを目的とし、試験デザインはランダム化プラセボ対照単盲検クロスオーバー試験にて実施した。通年性鼻炎の症状を有する自覚症状のある26名を対象に「茎レタス粉末」と対照食品として「さらさら健康ミネラル麦茶」を用い、試験期間は各4週間とした。茎レタス粉末の鼻アレルギー症状改善効果を血液検査（非特異的IgE・ハウスダスト特異的IgE）とアンケート（アレルギー性鼻炎重症度分類・日本アレルギー性鼻炎標準QOL調査票）により比較検討した。</p> <p>【結果】</p> <p>非特異的IgEは、茎レタス粉末摂取4週間後の抗体値が麦茶摂取後と比較し、減少傾向であった。アレルギー性鼻炎重症度分類では、茎レタス粉末摂取による症状改善はみられなかった。日本アレルギー性鼻炎標準QOL調査票では、茎レタス粉末摂取前と摂取4週間後を比較すると、鼻の症状に関する質問で「鼻づまり」の項目とQOLに関する質問では「戸外活動」の項目で、スコアの低下傾向が見られた。QOLに関する質問では「身体」、「精神生活」の項目ではスコアの低下がみられた。</p> <p>【考察・課題】</p> <p>茎レタス粉末の摂取試験を4週間実施した。通年性鼻炎の症状改善への可能性はあったが、血中のIgEの改善は機序的にも難しいと思われた。今後は症状の表れやすい花粉症で試験を行う予定である。</p>					